

一関市議会 広聴広報委員会 記録

会議年月日	令和3年11月2日(火)			
会議時間	開会	午前10時00分	閉会	午前11時13分
場 所	第2委員会室			
出席委員	委員長 門 馬 功		副委員長 岩 渕 優	
	委 員 那 須 勇		委 員 佐藤 真由美	
	委 員 菅 原 行 奈		委 員 岩 渕 典 仁	
	委 員 佐藤 敬一郎		委 員 猪 股 晃	
	委 員 千 田 良 一			
遅 刻	遅 刻 なし			
早 退	早 退 なし			
欠席委員	欠 席 なし			
事務局職員	局長補佐兼庶務係長 佐藤 格			
本日の会議に付した事件	第67号の議会だよりの初校について			
議事の経過	別紙のとおり			

広聴広報委員会記録

令和3年11月2日

(午前10時00分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は9名であります。
全員の出席ですので、これより本日の委員会を開会いたします。
録画、録音、写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。
これより議事に入ります。
10月22日に開催した委員会において決定した内容については次第に記載のとおりですので、御確認願います。
それでは、第67号の市議会だよりの初校についてを議題といたします。
書記より内容について説明させます。
暫時休憩します。

(休憩 10:02~10:06)

委員長 : それでは再開します。
ページごとに確認していきたくと思いますので、よろしく願います。
表紙については写真、ページの見出し、案内等はまだ入っておりませんが、これでよろしいですか。

(「異議なし」 の声あり)

委員長 : では、2ページ、3ページについて、何かありましたら願います。
名前、席順等、よろしいですか。

(「異議なし」 の声あり)

委員長 : 次は4ページ、5ページに入りたいと思います。
こちらについては議長就任挨拶、それから副議長の就任挨拶等々については、御本人に書いていただいているというような形になります。
猪股委員。

猪股委員 : 5ページの写真なのですが、これは年齢順に座ったときのものですよね。
この座席番号順に書いているにもかかわらず、ここは年齢順に座っているというのはちょっと整合性といいますか、あまり気にはとめないのかもしれませんが、写真があるのであれば、合わせたほうがいいかと思われまます。
意見です。

委員長 : 休憩します。

(休憩 10:08~10:11)

委員長 : 再開します。
岩淵優委員。

岩淵(優)委員:単純に招集会議といいですか、年齢順ではなく実際に議長が決まってやっ
ている中でのこの補正予算なり、請負契約の締結とかと淡々と進めたのでしょ
うから、素直にそのときの写真ではだめなのか、そのほうが私はいいのではない
かと思います。
意見です。

委員長 : それでは、先ほどの説明ですと、議長が座っている写真はこれしかないという説明
したので、今、岩淵優委員が言ったとおり、招集会議の写真という形で進めたいと思
いますけれども、それでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : では、そのようにします。
そのほか、4ページ、5ページで何かございますか。
佐藤敬一郎委員。

佐藤(敬)委員:「副議長の就任挨拶」の枠囲みの左側に、「議会」で矢印があつて「議員」、
クエスチョンマークがついていますが、これを議員のほうに変えるということ
でいいの
ですか。

委員長 : これは業者のほうで、このほうがいいのではないかと
いうことで書いてきたもの
のようです。
その辺のところは、副議長と相談してということ
でよろしいですかね。
どちらかと言えば、議員な
のでしょうけれども、変更する方向
でお話ししていただければいい
と思います。
そのほか、4ページ、5ページ
はありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : では、6ページ、7ページ
はありませんか。
猪股委員。

猪股委員:6ページの「一関地区広域行政組合議会議員」の項目が抜けて
いると思います。

委員長 : 5ページのほうに入っているのですけれども、これではわかりづらいので、5ページの一番最後から6ページに動かしたほうがいいですね。
猪股委員。

猪股委員 : やはり、ずらしたほうがいいのではないですか。
何か流れるにまづいと思います。

委員長 : 休憩します。

(休憩 10 : 15～10 : 19)

委員長 : 再開します。
猪股委員。

猪股委員 : 5ページの「選挙」、それから「一関地区広域行政組合議会議員」の項目については、6ページのほうに入れるように調整していただくよう要望いたします。

委員長 : それでは、事務局のほうで検討をお願いします。
そのほか、6ページ、7ページで何かお気づきの点はございませんか。
岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員 : 6ページの一番上、「選挙管理委員及び補充員」の名前が書いてあるわけですが、ほかを見ても地名が、地域名が書いてあるわけですが、これは地名で、たしか地域で選出されていると思うので、これは地域の部分も追加で入れていただければと思います。

そうすると、もしかしたら行数が、先ほど言った部分と関連してくるかもしれませんが、一応これは今までの確認でもあるのですけれども、恐らく地域名は追加されていると思うので、入れていただければいいと思います。

委員長 : 休憩します。

(休憩 10 : 20～10 : 21)

委員長 : 再開します。
今、岩淵典仁委員から「選挙管理委員及び補充員」の選挙の関係について、各地域で割り振りになって選ばれているので、地域を入れたほうがいいのではないかという意見がありました。皆さんの御意見を伺いたいと思います。
千田委員。

千田委員 : 実際に委員を選出するときには、どこの委員というか、どこの人、そういうことも説

明されていくわけです。

私たちは、議会の中ではわかります。

でも、最終的にはどこの誰が委員になったというよりも、一関市選挙管理委員会の委員として、どこに居住の、地域というよりも居住の誰々さんの選出について同意が得られたというような形で、地域というのは、その説明なりあるいはその過程ではあるかもしれないけれども、最終的にオフィシャルの場ではなかなか地域割りとかという話ではないと思います。

だから、それを無理やり入れるというよりも、それはそれでいいと。

今度、広報のほうは、そのとおりにやっていくという、そのとおりに表現しなければならないということではなく、議会で決定したものを市民の方々にお知らせするに当たっての手段で、そしてそれについては、市民の読んだ方々が理解しやすいような手段はいくらでも取っていいと思いますので、今この話になったときに、あくまでも、その前段と必ずしも一体でなければいけないということではなく、あくまでもこれは名簿だというようなことなり何なりで、括弧でも何でもいいから、括弧してどこかというようなことであれば、そういう理解であればよろしいと思います。

委員長：ということは、地域名を入れたほうがいいのかという話ですか。

千田委員。

千田委員：地域名なり、あるいは居住地を入れたほうがいいのかと思います。

委員長：そういった意見がありました。皆さんよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：またちょっとずれてくる部分があると思いますので、そこら辺を事務局と業者と話しをしてもらって入れてもらうということで、よろしくお願ひしたいと思います。

そのほか何かございますか。

那須委員。

那須委員：6ページ、細かいところです。

「広聴広報委員会」とか「教育民生常任委員会」があつて、その下に「定数」がありますが、「広聴広報委員会」の次の「定数」の分は「総務常任委員会」と同じように下に入りますよね。

ここが1行あきますので、バランス的にそういった調整もしていただければと思います。

あとは2行になる部分、委員会名が長いところは仕方がないのですけれども、「広聴広報委員会」だけは1つの行にすると。

委員長：そこら辺は事務局のほうでバランスをとっていただくということで進めたいと思いま

すけれども、よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : そのようにお願いします。
そのほかございますか。
岩渕典仁委員。

岩渕(典)委員 : 6ページ、下から2つ目の「特別委員会」だけが、「令和3年10月20日設置」と入っているのですが、恐らくそうなのでしょうが、ただ、そのほかの「市政調査会」であったり、その次の「厚生会」であったり「政治倫理審査会」も、それぞれ日にちはずれた中で設置にはなっていると思うのですが、統一して日付は特に入れなくてもいいのではないかと思うのですけれども、お諮りいただければと思います。

委員長 : 今の意見は設置の年月日を入れたほうが良いということですか。
岩渕典仁委員。

岩渕(典)委員 : 入れなくてもいいのではないかと御検討いただければと思います。

委員長 : それではお諮りいたします。
設置の年月日、特に入れる必要がないのではないかという意見ですが、どうですか。
10月招集会議で決まったことだからという意味合いも当然あるのだと思いますけれども。
菅原委員。

菅原委員 : 私は、今回だけは入れてもいいのではないかと思います。
というのは、これは10月22日の最近設置されたという情報、市民に対するちょっとした情報なのですが、これは今度新しく設置されたのだなという、ちょっとしたその情報が市民には嬉しいのではないかと思うので、次回からは入れなくてもいいと思いますが、いかがでしょうか。

委員長 : 岩渕典仁委員。

岩渕(典)委員 : 特別委員会は今後新しく設置されるという可能性もあるので、それについては、日付を入れるべきだと思うのですけれども、今回はこれだけに日付が入っているので、入れるのであれば、例えばその下の「市政調査会」であったり、「厚生会」であったり、「政治倫理審査会」についても、委員会を設置した日付は私も把握していませんけれども、これだけに入れることをいかがでしょうかというお諮りなので、今後に関しては市民のためには、新しく特別委員会が設置された場合は日付を入れるべきだと思いますけれども、それについての整合性のところでお諮りをしていただければと思います。

委員長 : 休憩します。

(休憩 10 : 27～10 : 31)

委員長 : 再開します。

先ほど岩淵典仁委員が提案したとおりの方向でまとめるということによろしいですか。

(「異議なし」 の声あり)

委員長 : それでは、そのようにします。

よろしく申し上げます。

次は8ページ、9ページです。

岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員 : 9ページですけれども、補正予算の賛成討論、反対討論がありますけれども、

これは順番が賛成討論から、本来、正確には順番でやったはずなのです。

どちらが先にやるかという、その順番はあったわけですが、こうまとめるほうがいいのか、その辺を確認したいです。

委員長 : 休憩します。

(休憩 10 : 32～10 : 46)

委員長 : 再開します。

千田委員。

千田委員 : 補正予算のところですが、最初に「議案第70号令和3年度一関市一般会計補正予算(第5号)」とあって、その内容が書かれてあった。

それに対して、当日の議会においても反対討論がまず述べられて、そのあとに続いて賛成討論も述べられたというような流れがあって、最終的に採決になって、賛成少数によって否決というような一連の流れがありますことから、ここの順番としても今述べたような議案の内容の説明、それから「反対討論」が先で、そしてそれに続いて「賛成討論」、そして最後に結論の「賛成少数により否決」ということを明記することによって、市民の理解は受けやすいかと思います。

委員長 : 今の千田委員の意見のとおりとしてよろしいですか。

(「異議なし」 の声あり)

委員長 : そのようにします。

よろしく申し上げます。
そのほか、8 ページ、9 ページで何かございますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、10 ページ、11 ページに移りたいと思います。
何かございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 次に 12 ページ、13 ページについてはありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、次に進みます。
次に、14 ページ、15 ページは何かございますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 次、16 ページ、17 ページです。
休憩します。

(休憩 10 : 49～10 : 54)

委員長 : 再開します。
16 ページの議会日誌については、今回は 10 月まで載せることにしたいと思います。
よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : それでは、そのようにします。
次に、18 ページから 25 ページまで、こちらは一般質問ということで、一般質問をした議員の皆さんから書いていただいた原稿となります。
何かあればお願いしたいと思いますが、18 ページ、19 ページでお願いします。
ありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 20 ページ、21 ページはいかがですか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 20 ページ、写真とキャプションが入っていないところがあるのですが、督促中のようです。

次に 22 ページ、23 ページです。

休憩します。

(休憩 10 : 56 ~ 10 : 57)

委員長 : 再開します。

22 ページの菅野議員の「何々について」という表題の部分、「について」はカットするという方向でしたので、そのようにしたいと思います。

よろしくお願いします。

次に 24 ページ、25 ページです。

ありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 次は 26 ページ、27 ページです。

猪股委員。

猪股委員 : 政務活動報告の関係の説明書きの部分なのですが、2 段落目に「議員 1 人当たり月額 1 万 5000 円、前期 : 4 ~ 9 月分で 10 万 5000 円」とありまして、この 2 段落目の説明が、市民が読んだ場合に何のことかよくわからないのではないかと私は読みました。

例えば、前期としては 4 月から 9 月の 6 カ月分の 10 万 5000 円が交付基準であり、会派または議員個人に、多分支給ではなくて交付されましたというような意味合いなのかなと思っていますし、その次の段落、4 行目ですけれども「政務活動費運用規程により定められている」とあり、規定は読みましたけれども「政務活動費の運用に関し必要な事項については、規定により定められております」のほうが多分わかりやすいです。

それから政務活動費の収支状況報告ということはないです。

「収支報告書は以下により閲覧することができます」、また「市ホームページ」と書いてありますけれども、これは「市議会だより及び市ホームページでは、その執行状況を確認することができます」とか、そういう表現にしたほうがいいのではないかなと思います。

要綱、規定とか、いろいろと読んでみたのですが、そのとおりに書けばいいのに、わかりづらい表現になっているのではないかなと思いますので、今言葉で話しましたけれども、文言を少し市民向けにわかりやすい表現にしたほうがいいのではないかなという意見であります。

委員長：休憩します。

(休憩 11:00~11:04)

委員長：再開します。

今、猪股委員から提案された内容に修正したいと思いますけれども、それでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：それでは、そのようにします。

岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員：追加で御検討いただきたいのですが、「前期：4～9月分」ということで、これだと6カ月に当たるわけですが、実際は10万5000円が入っているということですので、表現の仕方を委員長、副委員長のほうで修正の御検討のほど、よろしくをお願いします。

委員長：そちらについては委員長、副委員長で調整したいと思いますので一任願います。

そのほかにありますか。

(「なし」の声あり)

委員長：次に、最終ページです。

あんなとこ・こんなとこの原稿は皆さんのお手元のほうにございますので、こちらをごらんください。

佐藤敬一郎委員。

佐藤(敬)委員：市民の声の中村さんのところなのですが、後ろから6行目のところに、「設備されれば」と書いてあるのですが、これは「整備」ではないかと思いますが、確認して修正してもらいたいと思います。

委員長：その辺は確認してもらって修正したいと思います。

後ろのほう、最終ページはよろしいですか。

岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員：最終ページの一番下、編集が前のメンバーの「一関市議会報編集特別委員会」になっていますので「広聴広報特別委員会」、新しいメンバーで編集しましたということで、訂正をお願いいたします。

委員長：こちらのほうは間違いで、一関市議会報編集特別委員会ということになっておりますけれども、今回は広聴広報委員会で編集していますので、こちらのほうは修正したいと思います。

それから、あとがきの部分ですけれども、広報自体とすれば編集ということで、その委員長ということで編集委員長なのでしょうけれども、この部分の表現については、「委員長」としたらいいか、「編集委員長」としたらいいか、「広報広聴委員長」としたらいいか、皆さんの意見をお聞きしたいと思います。

岩渕典仁委員。

岩渕（典）委員：その左側で、もう「委員長」、「副委員長」、「委員」となっているので、「委員長」、「副委員長」、「委員」が担当をして、順番で掲載するというところでよろしいのではないのでしょうか。

委員長：ということは特に「編集委員長」という表現はいらないということですか。

岩渕典仁委員。

岩渕（典）委員：もう「編集」ではなくなって、もし、正確に書くのであれば「広報広聴委員長」だと思いますので、先ほど提案した形で簡略化してよろしいのではないかと思います。

委員長：簡略化ということは「委員長」でいいという話ですか。

岩渕典仁委員。

岩渕（典）委員：要は「委員長」です。

委員長：そういうようにして、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

委員長：それでは、そのようにします。

一応ページごとに一度とおして確認をしていただいたのですが、全体を通じて何かありますか。

菅原委員。

菅原委員：最後の表紙解説なのですが、4行目の一番下、字が重なっているようです。

「テーマとした」の「マ」と「と」が重なっています。

委員長：ここは修正したいと思います。

そのほか、全体を通じてありますか。

千田委員。

千田委員：見つけかねていたのですが、25ページの佐藤雅子さんの一般質問のところ、答弁の2行目で「5ヶ年計画期間」となっていますけれども、これは片仮名の「ケ」なのか、片仮名の「カ」で表記しているのか、ほかのところでは確認できなかったのですが、今「ケ」というのはなかなか使わなくなって、一般的には片仮名の「カ」にすることが、新聞紙上などでもなされているわけなのですが、その辺は私も意識して見た時期もあったのですが、今どこにそういうものがあるか、きっちりつかみかねておりますけれども、どうなのですか。

委員長：今、事務局ともちょっと話しをしたのですが「カ」が一般的だそうなので、「カ」に直したいと思います。
そのほか、ございませんか。

（「なし」の声あり）

委員長：なければ、以上で第67号の議会だよりの初校についての協議を終わります。
そのほか、皆さんのほうからございませんか。

（「なし」の声あり）

委員長：なければ、次回の委員会についてですけれども、次回の委員会については11月10日午前10時から、最終校正ということで協議することとしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

委員長：それでは、異議ありませんので、さよう決しました。
以上で予定した案件の協議を終わります。
以上で本日の委員会を終了します。
御苦労さまでした。

（午前11時13分 終了）